



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 児玉化学工業株式会社

コード番号 4222 URL <http://kodama-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 豊島 哲郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 齊木 均

TEL 03-3279-4900

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,520	0.6	△34	—	△207	—	△242	—
27年3月期第1四半期	5,489	△5.7	47	△68.0	141	△4.0	50	△1.9

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 △219百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 54百万円 (△86.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△8.11	—
27年3月期第1四半期	1.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,012	1,483	3.9
27年3月期	20,330	1,748	5.0

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 789百万円 27年3月期 1,009百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	0.0	150	655.1	100	—	50	—	1.67
通期	25,000	5.5	500	—	300	—	200	—	6.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	30,154,411 株	27年3月期	30,154,411 株
28年3月期1Q	282,975 株	27年3月期	282,335 株
28年3月期1Q	29,871,864 株	27年3月期1Q	29,878,576 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策を背景に、企業業績や個人消費は概ね回復基調で推移しております。一方、世界経済は、欧州諸国における財政問題の長期化等により、今後の景気の先行きに与える影響が不透明な状況にあります。

当社グループにおきましても、国内に於いては前年の増税前駆け込み需要の反動の持ち直しが見られ、概ね堅調に推移いたしました。しかし、海外のアセアン地域では引き続き需要の低迷が続いており、先行きが不透明な状況で推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,520百万円(前年同四半期比0.6%増)となり、利益面では、徹底したコスト削減を実施しましたが、営業損失は34百万円(前年同四半期は営業利益47百万円)、経常損失はインドネシアでの為替差損の影響により207百万円(前年同四半期は経常利益141百万円)、税金等調整前四半期純損失は263百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純利益92百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は242百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益50百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

従来「その他」の区分として表示していましたが中国の無錫普拉那塑膠(有)につきましては、業務管理区分の見直しに伴い、当第1四半期連結会計期間より「住宅設備・冷機部品事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づいて算定しております。

① 自動車部品事業

当事業の国内自動車部門におきましては、中東向けの乗用車部品およびトラックが堅調に推移しました。また、海外自動車部門におきましては、タイでは需要が低迷しておりますが、インドネシアのPT ECHO ADVANCED TECHNOLOGY INDONESIA の増産等もあり、売上高が増加しました。

この結果、売上高は2,979百万円(前年同四半期比2.9%増)、インドネシアでの為替差損がありセグメント損失は177百万円(前年同半期はセグメント利益108百万円)となりました。

② 住宅設備・冷機部品事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、新設住宅着工数は前年度を上回り市場環境は改善しつつあり、新製品等の受注に努めました。また、海外冷機部品部門におきましては、タイのTHAI KODAMA CO., LTDでは需要が堅調に推移し、ベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO., LTD.では冷蔵庫部品が好調に推移し、売上高が増加しました。

この結果、売上高は2,333百万円(前年同四半期比2.0%減)、セグメント利益は126百万円(前年同四半期比51.6%減)となりました。

③ エンターテインメント事業

当事業におきましては、ゲームソフトパッケージの売上高が増加しましたが、映像用ソフトパッケージの需要が減少しました。

この結果、売上高は206百万円(前年同四半期比2.4%減)、セグメント損失は15百万円(前年同四半期はセグメント損失31百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は20,012百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円の減少となりました。

資産では、流動資産が受取手形及び売掛金の減少等により189百万円減少し、固定資産が有形固定資産のその他資産の減少等で128百万円減少しました。

負債では、流動負債が短期借入金の増加等により239百万円増加し、固定負債が長期借入金の減少等により292百万円減少しました。

純資産では、資本剰余金の減少及び利益剰余金の増加等により264百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成27年5月14日公表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(4) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成27年6月26日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給を決議しました。これに伴い、固定負債の「役員退職慰労引当金」の全額を取り崩し、打ち切り支給額の未払い分38,430千円を固定負債の「その他」に含めて計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	999,465	1,087,800
受取手形及び売掛金	5,003,870	4,566,768
商品及び製品	518,297	598,185
仕掛品	432,179	411,856
原材料及び貯蔵品	1,273,862	1,398,627
その他	992,106	966,535
貸倒引当金	△11,556	△11,409
流動資産合計	9,208,226	9,018,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,013,261	6,192,126
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,930,495	△2,983,451
建物及び構築物(純額)	3,082,766	3,208,674
機械装置及び運搬具	7,940,831	8,189,793
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,606,948	△5,741,068
機械装置及び運搬具(純額)	2,333,883	2,448,724
土地	2,993,950	2,999,682
その他	3,674,389	3,426,536
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,678,273	△1,746,143
その他(純額)	1,996,115	1,680,393
有形固定資産合計	10,406,716	10,337,474
無形固定資産		
その他	224,176	212,956
無形固定資産合計	224,176	212,956
投資その他の資産		
その他	683,715	615,791
貸倒引当金	△191,926	△171,688
投資その他の資産合計	491,789	444,103
固定資産合計	11,122,682	10,994,534
資産合計	20,330,909	20,012,898

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,379,514	4,280,446
短期借入金	6,476,270	6,864,855
未払法人税等	19,195	19,778
賞与引当金	13,382	85,020
関係会社整理損失引当金	-	25,000
訴訟損失引当金	7,318	-
その他	1,551,214	1,411,353
流動負債合計	12,446,895	12,686,454
固定負債		
長期借入金	5,042,206	4,751,268
役員退職慰労引当金	41,910	-
環境対策引当金	5,649	5,649
退職給付に係る負債	496,408	497,361
その他	549,405	588,383
固定負債合計	6,135,579	5,842,663
負債合計	18,582,475	18,529,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,021,032	3,021,032
資本剰余金	1,017,451	-
利益剰余金	△3,010,646	△2,235,428
自己株式	△26,332	△26,393
株主資本合計	1,001,505	759,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,114	81,840
繰延ヘッジ損益	88	7
為替換算調整勘定	103,941	83,974
退職給付に係る調整累計額	△142,216	△135,769
その他の包括利益累計額合計	7,928	30,053
非支配株主持分	738,999	694,517
純資産合計	1,748,433	1,483,781
負債純資産合計	20,330,909	20,012,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,489,585	5,520,165
売上原価	4,860,737	4,935,564
売上総利益	628,848	584,600
販売費及び一般管理費	580,917	618,800
営業利益又は営業損失(△)	47,931	△34,200
営業外収益		
受取利息	949	1,498
受取配当金	284	3,410
助成金収入	10,249	8,959
為替差益	137,685	-
その他	21,093	8,806
営業外収益合計	170,261	22,675
営業外費用		
支払利息	65,758	71,744
支払手数料	5,095	830
為替差損	-	97,490
その他	5,612	25,548
営業外費用合計	76,466	195,613
経常利益又は経常損失(△)	141,725	△207,138
特別損失		
異常操業度損失	49,452	43,552
その他	-	13,015
特別損失合計	49,452	56,568
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	92,273	△263,706
法人税、住民税及び事業税	24,762	10,356
法人税等調整額	△10,713	803
法人税等合計	14,049	11,159
四半期純利益又は四半期純損失(△)	78,224	△274,866
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	28,185	△32,632
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	50,039	△242,234

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	78,224	△274,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,194	35,726
繰延ヘッジ損益	-	△81
為替換算調整勘定	△44,978	12,551
退職給付に係る調整額	9,988	6,831
その他の包括利益合計	△23,795	55,028
四半期包括利益	54,428	△219,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,972	△220,109
非支配株主に係る四半期包括利益	18,456	270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年6月26日開催の定時株主総会の決議により、資本準備金1,017,451千円の全額を減少しその他資本剰余金に振替え、振替後のその他資本剰余金の全額を繰越利益剰余金に振替えることにより欠損補填に充当しました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における資本剰余金は一円となっております。

なお、株主資本合計金額には、著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	自動車部品事業	住宅設備・冷機部品事業	エンターテインメント事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,895,281	2,382,396	211,906	5,489,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,662	87,013	—	98,675
計	2,906,944	2,469,410	211,906	5,588,261
セグメント利益又は損失(△)	108,886	261,400	△31,657	338,629

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	338,629
セグメント間取引消去	△93,197
全社費用(注)	△161,418
未実現損益調整額	1,832
その他の調整額	6,427
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	92,273

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	自動車部品 事業	住宅設備・冷機部品 事業	エンターテインメント 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,979,320	2,333,926	206,918	5,520,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,324	67,470	—	107,794
計	3,019,644	2,401,396	206,918	5,627,960
セグメント利益又は損失(△)	△177,306	126,557	△15,883	△66,632

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△66,632
全社費用(注)	△202,093
未実現損益調整額	346
その他の調整額	4,672
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純損失 (△)	△263,706

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「その他」として表示しておりました中国の無錫普拉那塑膠(有)につきましては、業務管理区分の見直しに伴い、「住宅設備・冷機部品事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。